

〔夏季例会報告〕

坂井村と青木村の植物観察（172・173回例会）

川 上 美保子

第172回・173回例会は平成16年6月12日、13日に東筑摩郡坂井村と小県郡青木村で行われた。

参加者は林 一六会長、安斎好廣、和泉国子、上野勝典、上野由貴枝、大塚孝一、小口好久、尾曾清博、小野遊子、加藤 順、川上美保子、甲田美奈子、坂口竣弥、佐藤利幸、島野光司、霜田芳武、相馬敬子、竹重 聡、田中光枝、塚原吉政、辻本信彦、辻本明美、中寺由美、中村英夫、中山 洸、長谷部千絵、早坂祥彦、丸山千恵子、宮島吉彦、宮本智子、山口ちか、依田伸子、倉科和夫、奥原 勲、池田圭吾、杉 緑、高橋正木、浅原宏覚の38名であった。

第一日目は激しい雨の中、青木村役場に集合して石仏で名高い修那羅山へ向かった。出場した植物は

トリアシショウマ、サラシナショウマ、フタリシズカ、ヘビノネゴザ、ミヤマクマワラビ、ナガバモジイチゴ、サワギク、オククルマムグラ、キバナアキギリ、ウリノキ、コバギボウシ、シュロソウ、チゴユリ、キツリフネ、ナワシロイチゴ、ウマノミツバ、キンミズヒキ、イラクサ、ヒカゲイノコヅチ、ミヤマハハソ、ウチワドコロ、カントウマユミ、ウリカエデ、アサノハカエデ、ミヤマナルコユリ、タチドコロ、サルナシ、ハナйкаダ、ヤマウルシ、マツブサ、タガネソウ、ニワトコ、タチツボスミレ、コマユミ、クジャクシダ、ウワミズザクラ、コシアブラ、タマアジサイ、フキ、ホソバナライシダ、ヤマブドウ、ヤマジノホトトギス、ツリバナ、ヤマイヌワラビ、オオイタヤメイゲツ、ヤグルマソウ、ブナ、ミヤマワラビ、コバノガマズミ、ツルリンドウ、タンナサワフタギ、トウゴクミツバツツジ、アキノキリンソウ、ガマズミ、リュウノウギク、ミズナラ、ダンコウバイ、サンカクヅル、オカトラノオ、クリ、イチヤクソウなどであった。特に推定樹齢100年の大木ブナの根もとに小さな石仏が埋まっている姿が印象に残った。観察のあと、田沢温泉の富士屋ホテルにて夕食をとり、総会を行った。林会長より平成15年に調査したウクライナの草原についての報告があった。

第二日目は雨も上がり、車に分乗して滝川溪谷に向かった。林道の終点で下車し滝山不動を目指して観察しながら山道を登った。出現した植物はヤマハタザオ、コゴメウツギ、ツボスミレ、ヒメジョオン、ウマノミツバ、ミズヒキ、ウチワドコロ、コボタンズル、ヤマアジサイ、チドリノキ、フキ、ジャニンジン、イヌガンソク、オククルマムグラ、オオバノヨツバムグラ、ケキブシ、クジャクシダ、タマアジサイ、キツリフネ、ソバナ、イヌワラビ、ムラサキケマン、ヤマイヌワラビ、ミヤマハコベ、アカショウマ、シシガシラ、イヌワラビ、キンミズヒキ、ネコノメソウ、シラネセンキュウ、ルイヨウボタン、ツクバネウツギ、サルナシ、アオイスミレ、ヤマブキ、ムラサキシキブ、シロバナエンレイソウ、ウリハダカエデ、ウワミズザクラ、リョウブ、ノブドウ、アブラチャン、ジュウモンジシダ、ミヤマクマワラビ、コバギボウシ、ミヤマタニソバ、ヤブカンゾウ、ウバユリ、チヂミザサ、カキドオシ、ミツバアケビ、シノブカグマ、アイツヤナシイノデ、イヌイワガネソウ、ウラゲイワガネゼンマイ、ホソイノデ、ハクモウイノデ、キビノナワシロイチゴ、クモキリソウ、ヒメタガソデソウ、ダイコンソウ、エイザンスミレ、ミヤマワラビ、ヘビイチゴ、アカネ、ヤマガシユウ、ヒナスミレ、カスミザクラ、イワシロイノデ、ホソバナライシダ、クマオシダ、ヤマグワ、アサノハカエデ、カワラスゲ、オニタビラコ、キリンソウ、ハンショウヅル、イブキヌカボ、トチバニンジン、フサザクラ、ケバイカウツギ、ラショウモンカズラ、イワイタチシダ、ウツギ、イワハリガネワラビ、ワダソウ、ミヤマウグイスカグラ、ハンゴンソウ、ヌスビトハギ、ツルアジサイ、ミヤマメシダ、キヨタキシダ、ツクバネ、ミゾソバ、ムカゴイラクサ、ヤマウコギ、ニワトコ、タニタデ、ノリウツギ、サワグルミ、ホソバコケシノブ、イタドリ、アカネ、ヤブレガサ、ミズメ、イワガラミ、ヒメノガリヤス、サワラ、ミサキカグマ、ミヤマイタチシダ、チョウジザクラ、アオハダ、オヤマボクチ、タケニグサ、ツガ、ハナタデ、ハシリドコロ、カタバミ、マルバネコノメソウ、サワギク、アワブキ、ミヤマム

グラ、オニツルウメモドキ、ミヤマイラクサ、オオバクロモジ、ウスゲタマブキ、ウリノキ、ヤグルマソウ、フシグロセンノウ、タニギキヨウ、クサギ、カメバヒキオコシ、コミネカエデ、ヤマブドウ、ヒトツバカエデ、オサシダ、フクロシダ、コタニワタリ、ハクモウイノデ、イヌトウバナ、タマガワホトトギス、オオバコ、テキリスゲ、ヒゴクサ、クマイチゴ、ホソバコケシノブ、コンロンソウ、シロヨメナ、マツブサ、ヤマモミジ、エゾイボタ、ツルニンジン、コハウチワカエデ、ニシキウツギ、カントウマユミ、ヤマウルシ、ツリバナ、ダンコウバイ、ハクウンボク、ヒメシラスゲ、ヤブニンジン、ハナイカダ、ミヤマヤシャブシ、サワシバ、ツルネコノメソウ、フクオウソウ、ゼンマイ、ヤマツツジ、コシアブラ、ツクバネソウ、ミズナラ、クリ、シュロソウ、アカシデ、ヤマニガナ、ヤマブドウ、ホウノキ、オニイタヤ、タラノキ、キオン、コカンスゲ、ミヤマカンスゲ、ヤマスズメノヒエ、ダイヤモンドソウ、ヒメノガリヤス、イワセントウソウ、ウラジロモミ、ミヤマザクラ、カラハナソウ、ヤマハンノキ、ヤハズハンノキ、マンサク、イケマ、シオデ、オニドコロ、ホドイモ、タチイヌノフグリ、タマアジサイ、フタバアオイ、コチャルメルソウ、ルイヨウボタン、ウダイカンバ、ウワバミソウ、オオバタネツケバナ、フジシダ、ケアオダモ、イトスゲ、タニウツギ、キバナアキギリ、ミヤマホウソ、オクノカンスゲ、オヒョウ、クロイチゴ、オクモミジハグマ、サンショウ、ハリガネスゲ、ワニグチソウ、ミヤマヤブニンジン、ズダヤクシュ、モミなど。滝山不動にて昼食ののち溪谷をくぐり解散とした。